

# リウマチ患者の現状

— 「リウマチ白書」 より —



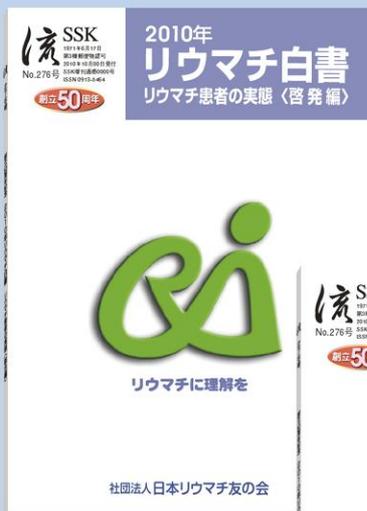
社団法人日本リウマチ友の会

# 社団法人 日本リウマチ友の会の概要

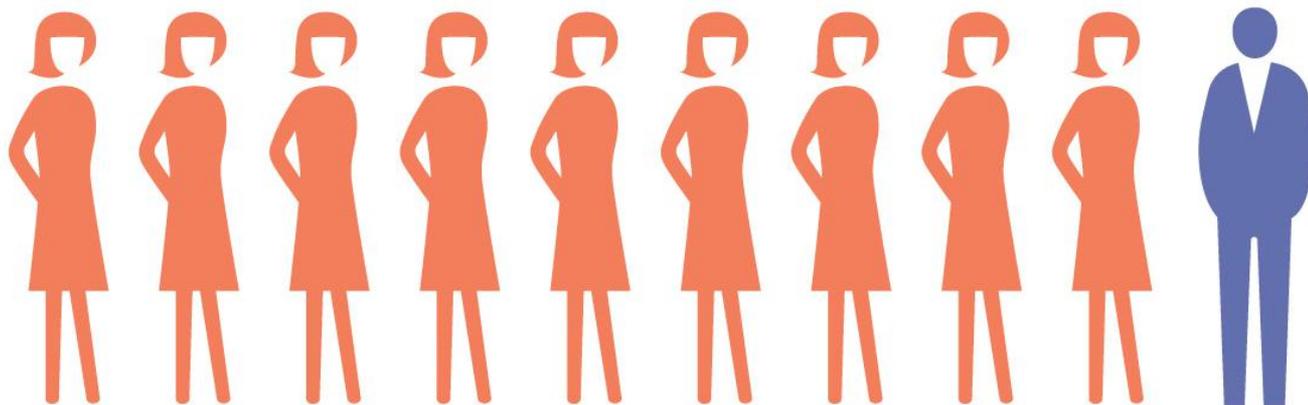


|      |  |
|------|--|
| 設 立  | 1960年 5月設立<br>1970年 社団法人認可   |
| 会の目的 | リウマチに関する正しい知識を広め、リウマチ対策の確立と推進を図り、リウマチ性疾患を有する者の福祉の向上に寄与すること。  |
| 会 員  | 約20,000人、10～80歳代<br>構成：関節リウマチ・悪性関節リウマチ・若年性リウマチなどの患者、家族、リウマチ専門医、医療関係者、ボランティアなど。                             |
| 活動地域 | 全国(全国都道府県に47支部)  |
| 関係団体 | 日本リウマチ学会、日本リウマチ財団、日本障害者協議会、障害関係団体連絡協議会、JDA(障害者差別禁止法を実現する全国ネットワーク)、ヘルスケア関連団体ネットワーク<br>患者の声を医療政策に反映させるあり方検討会 |

# 『2010年リウマチ白書』

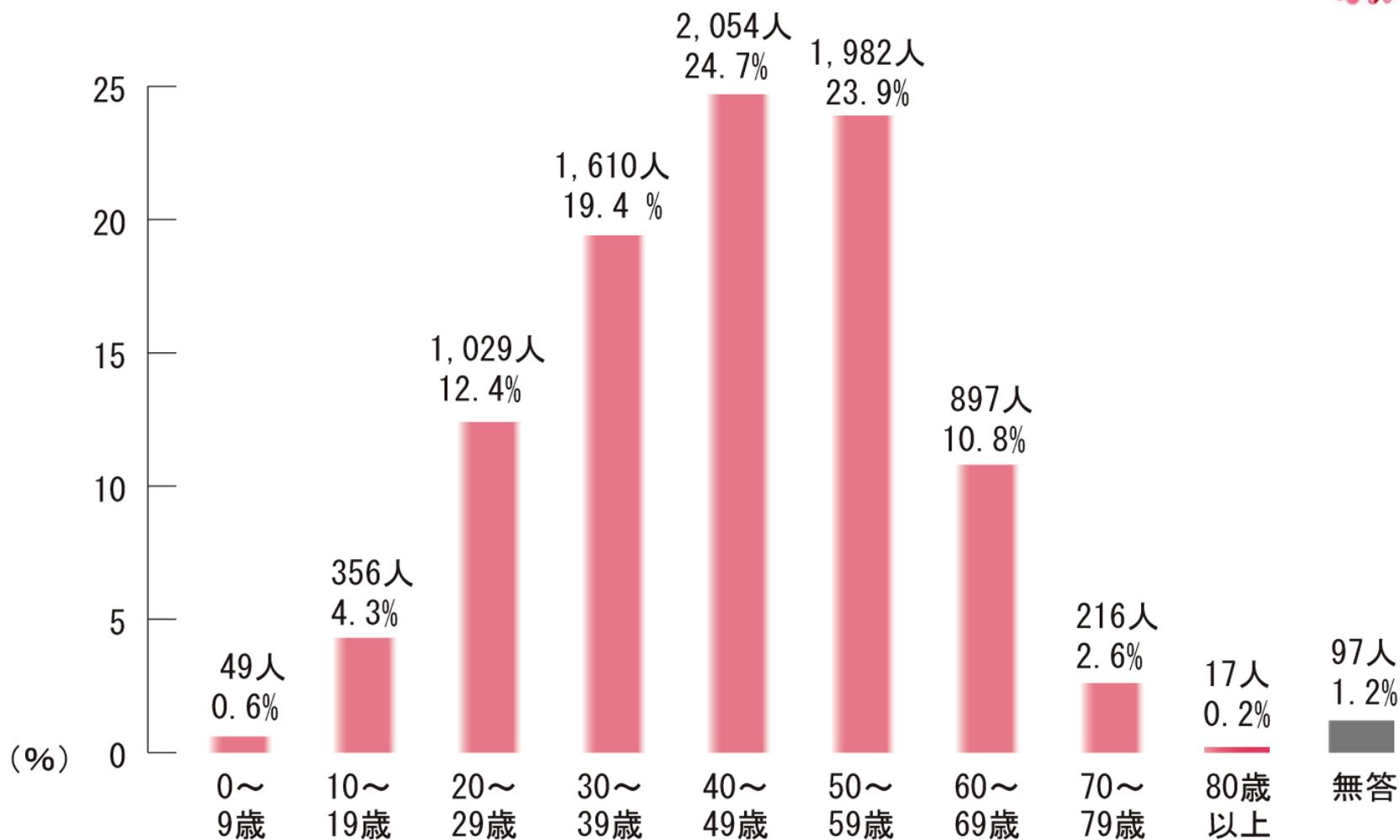


# 性別



| 合 計             | 女 性            | 男 性         | 無 答        |
|-----------------|----------------|-------------|------------|
| 8,307人 (100.0%) | 7,641人 (92.0%) | 571人 (6.9%) | 95人 (1.1%) |

# リウマチと診断された年齢



# リウマチ治療の4本柱



# 主治医



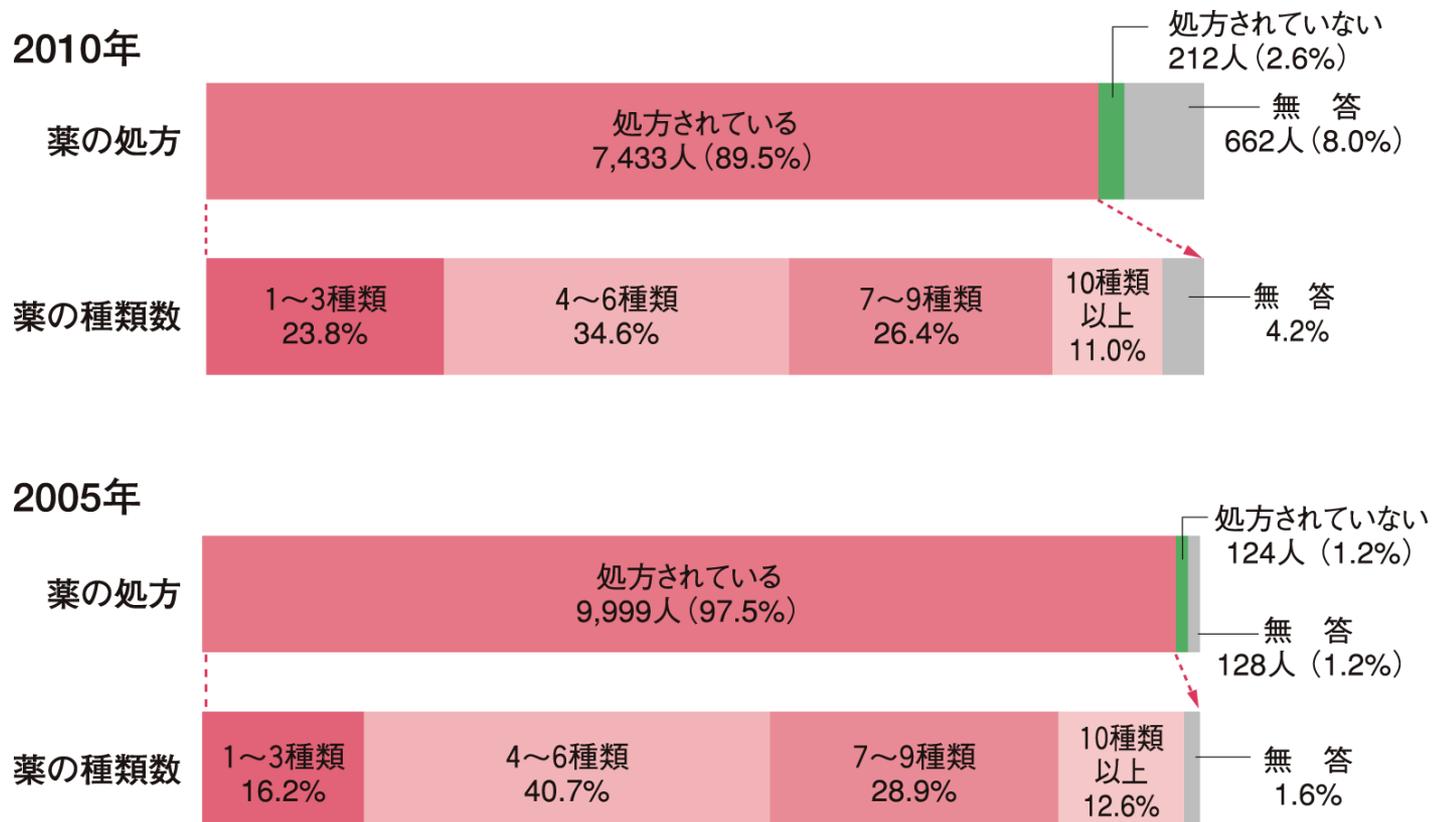
## 主治医はリウマチ専門医



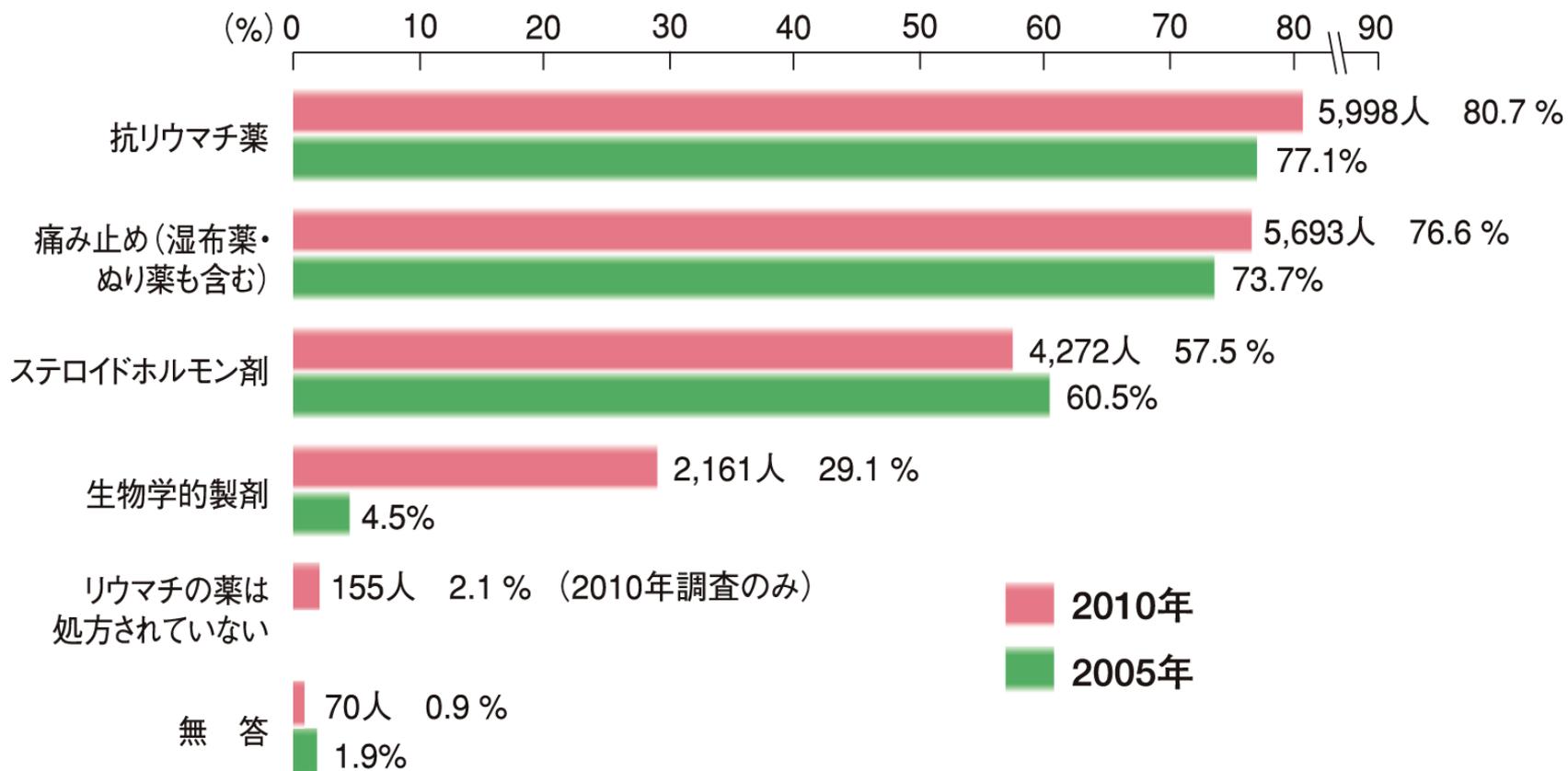
# 薬



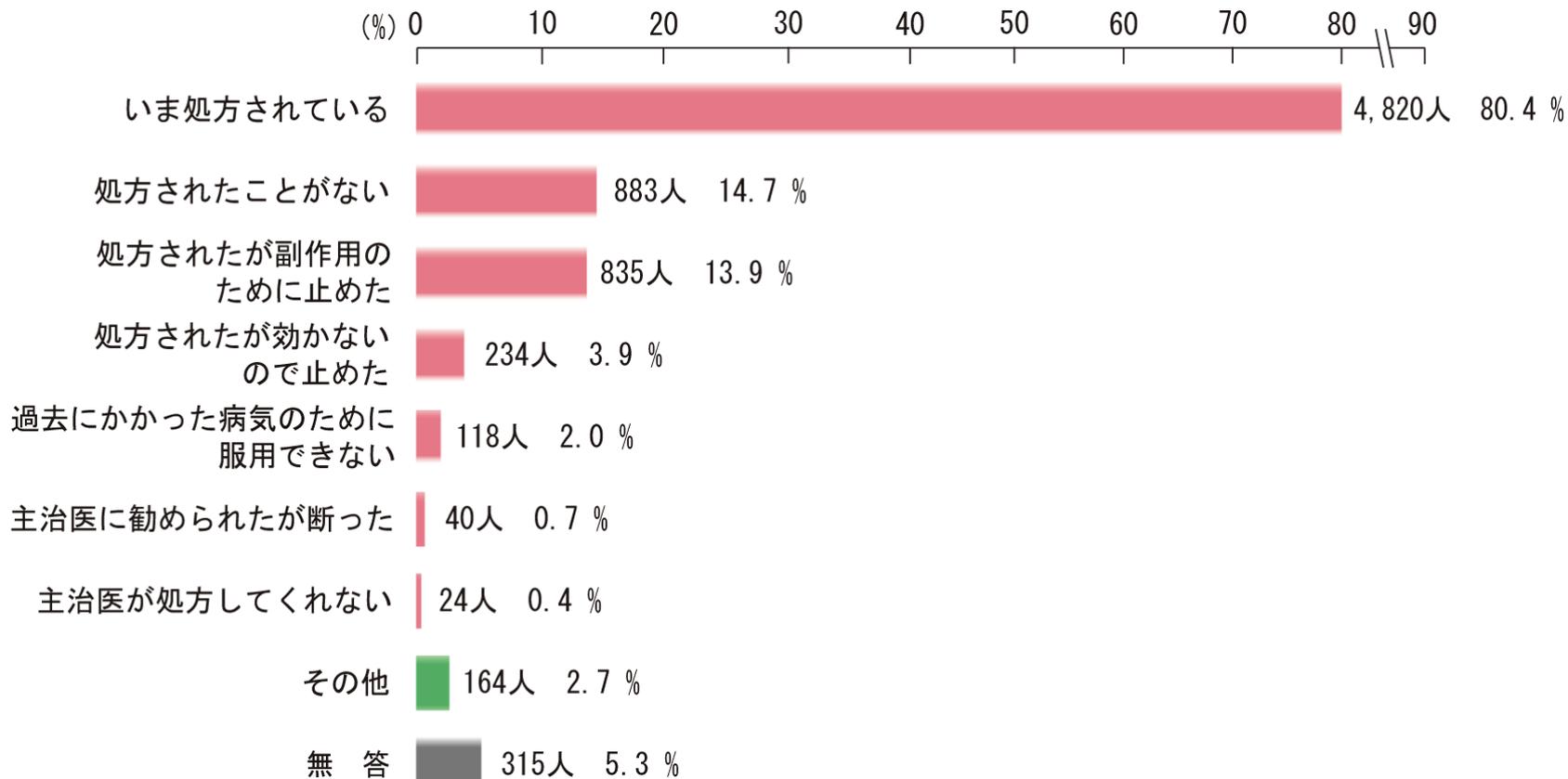
## 薬の処方と薬の種類数 (リウマチ薬以外もすべて)



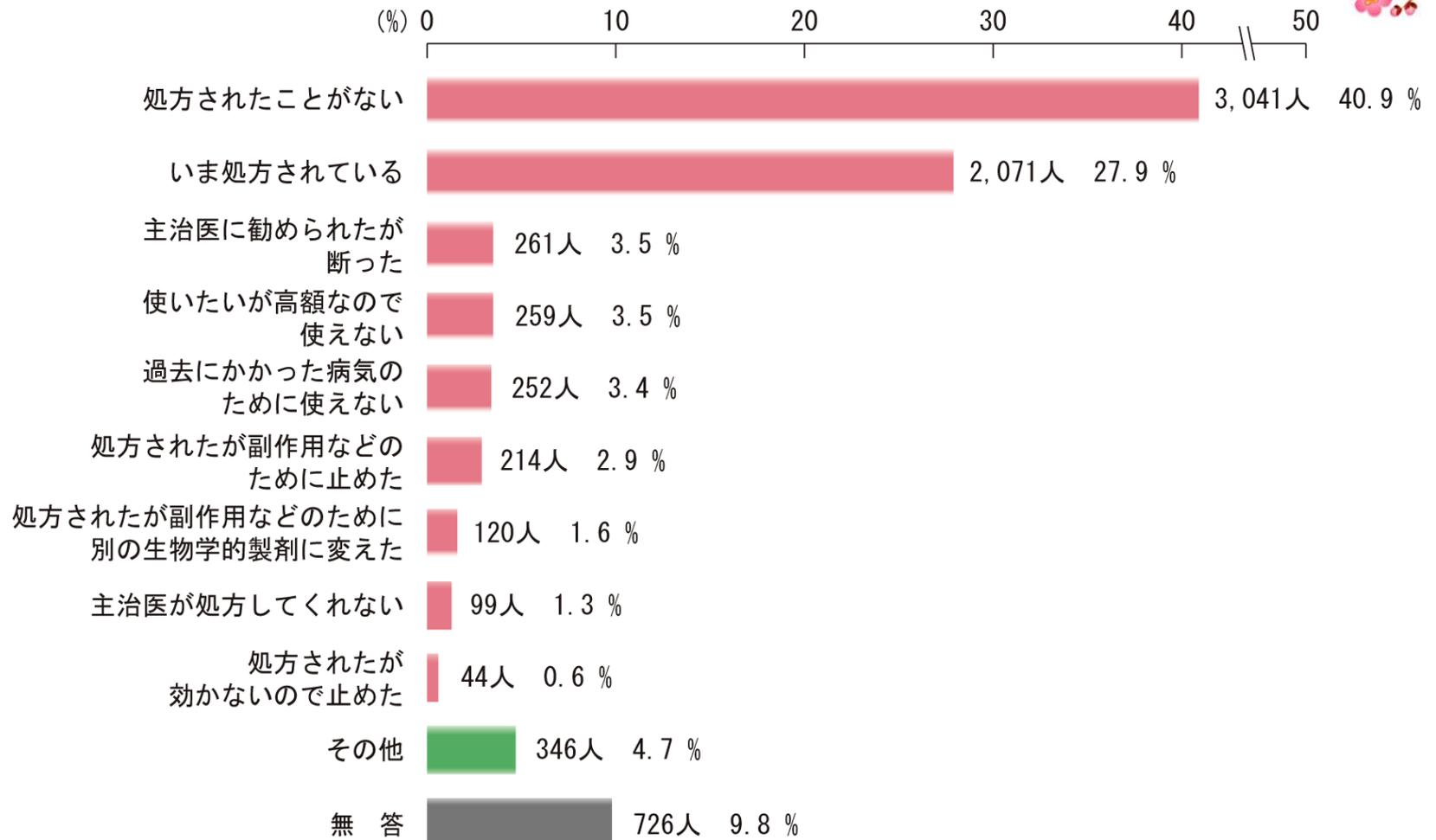
# リウマチ治療のために 処方されている薬の種類



# メトトレキサート



# 生物学的製剤

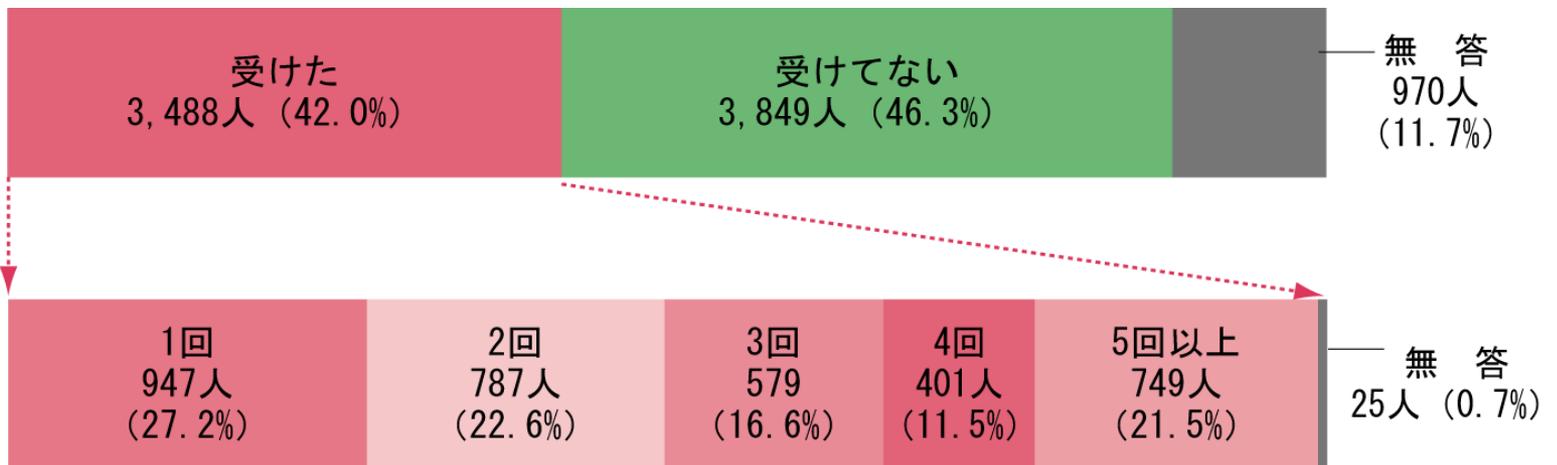


# 手術



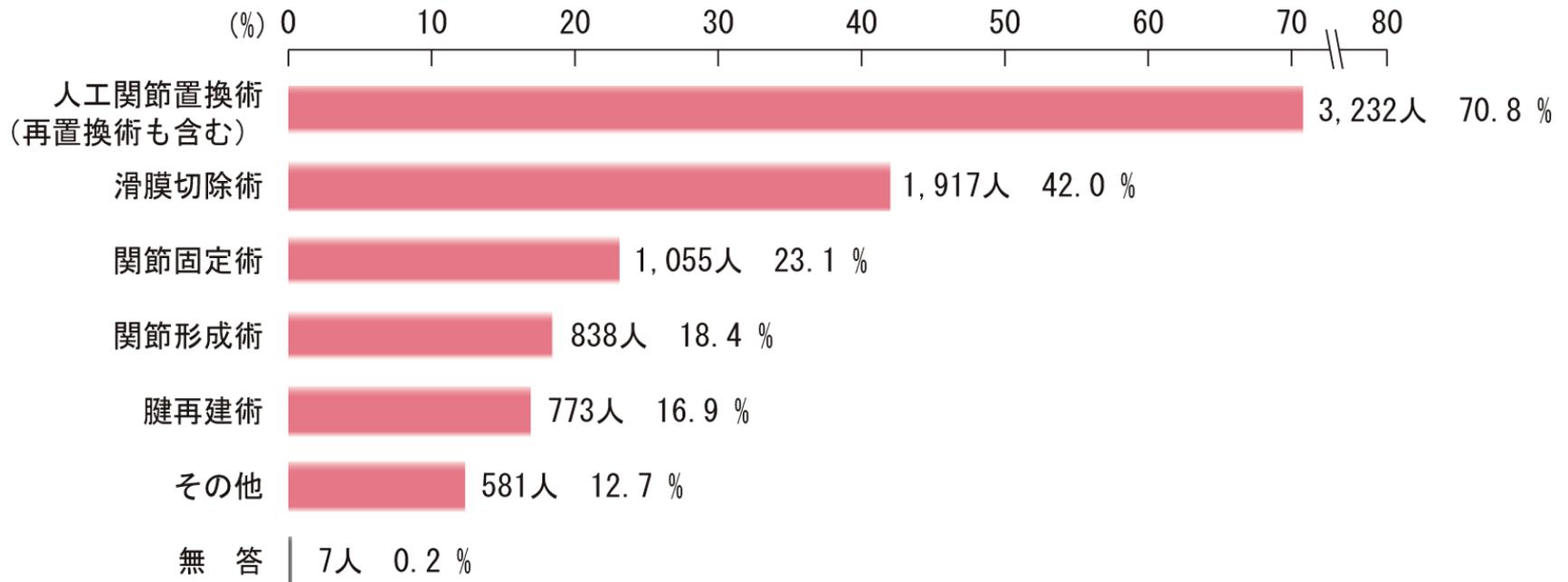
## 経験

手術の経験者は2005年調査(54.4%)より12.4%減少している。

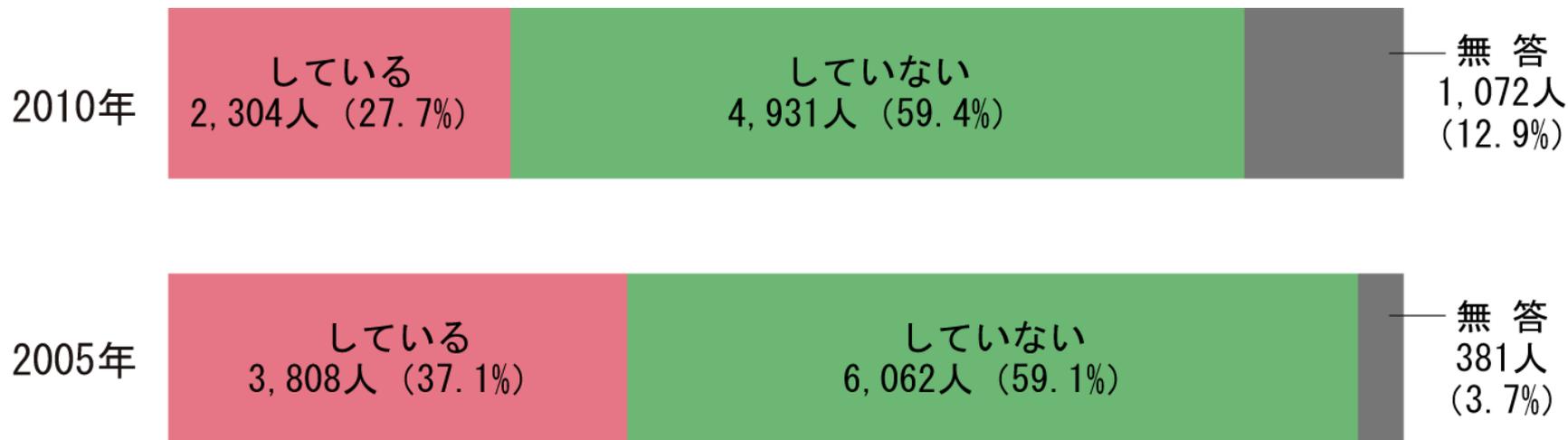


## 回数

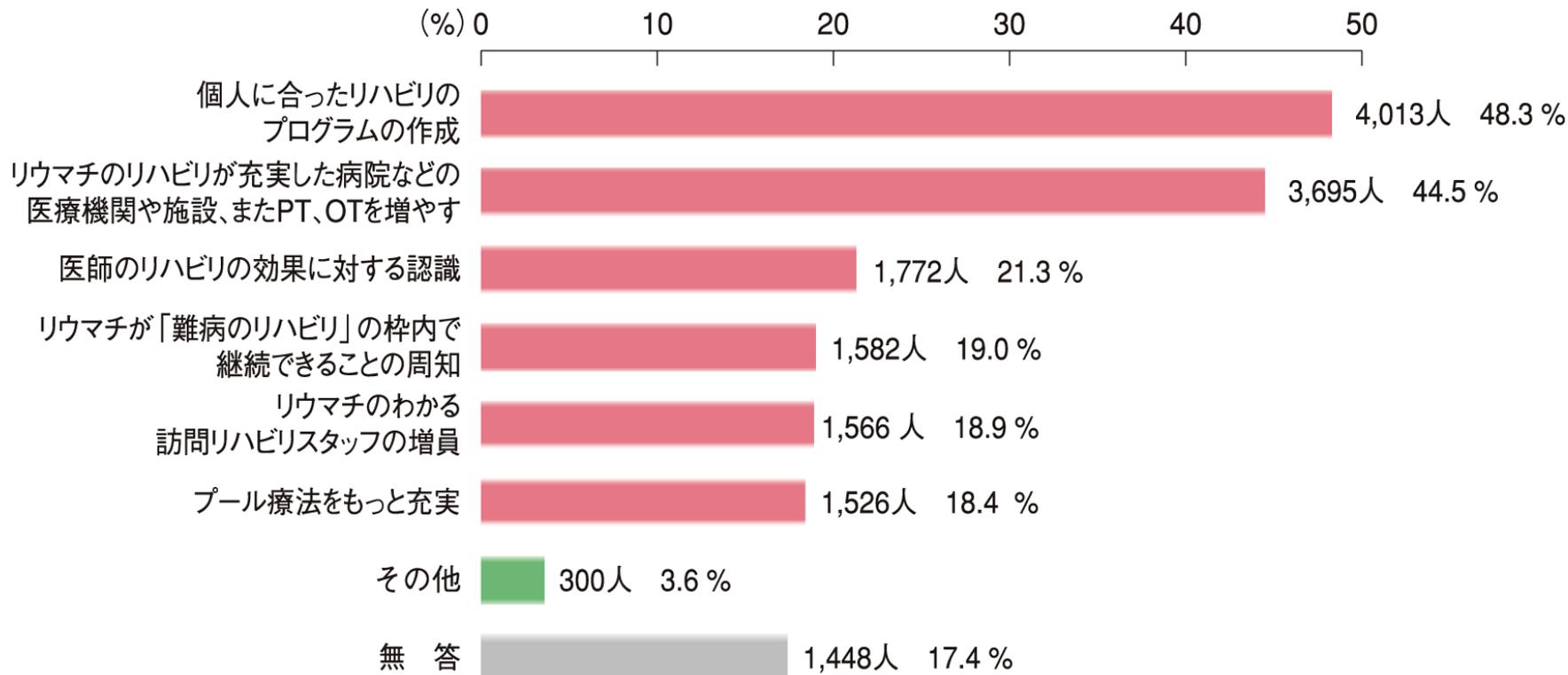
# 手術の種類



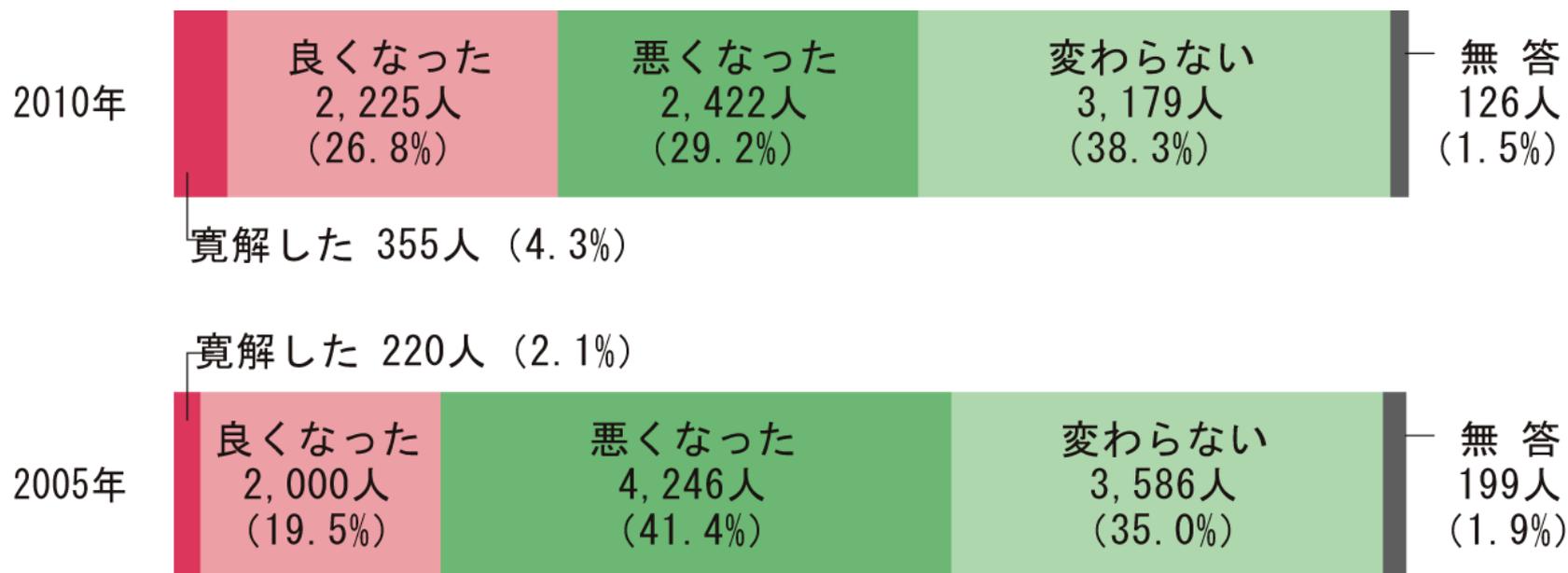
# 現在のリハビリ状況



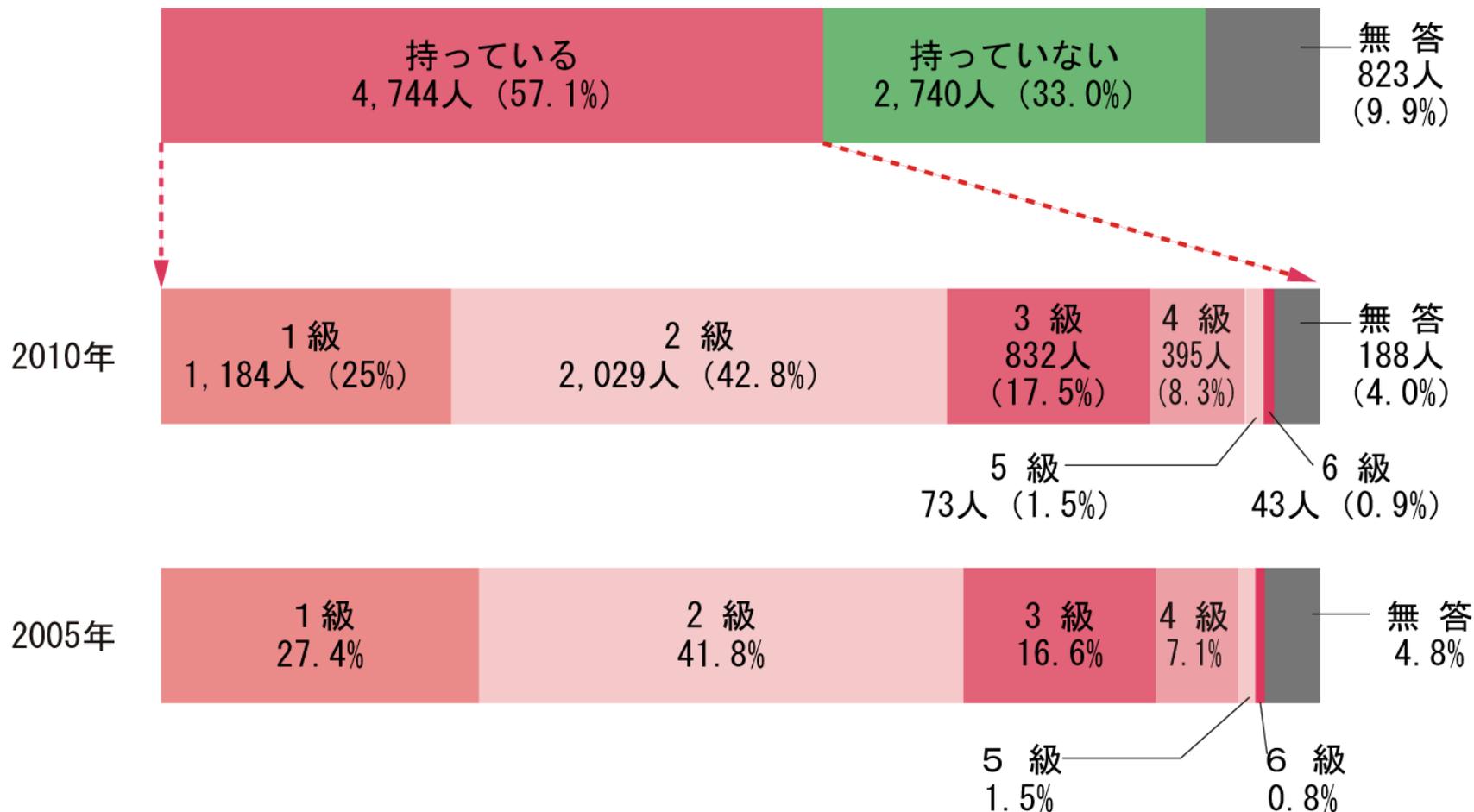
# リハビリに望むこと



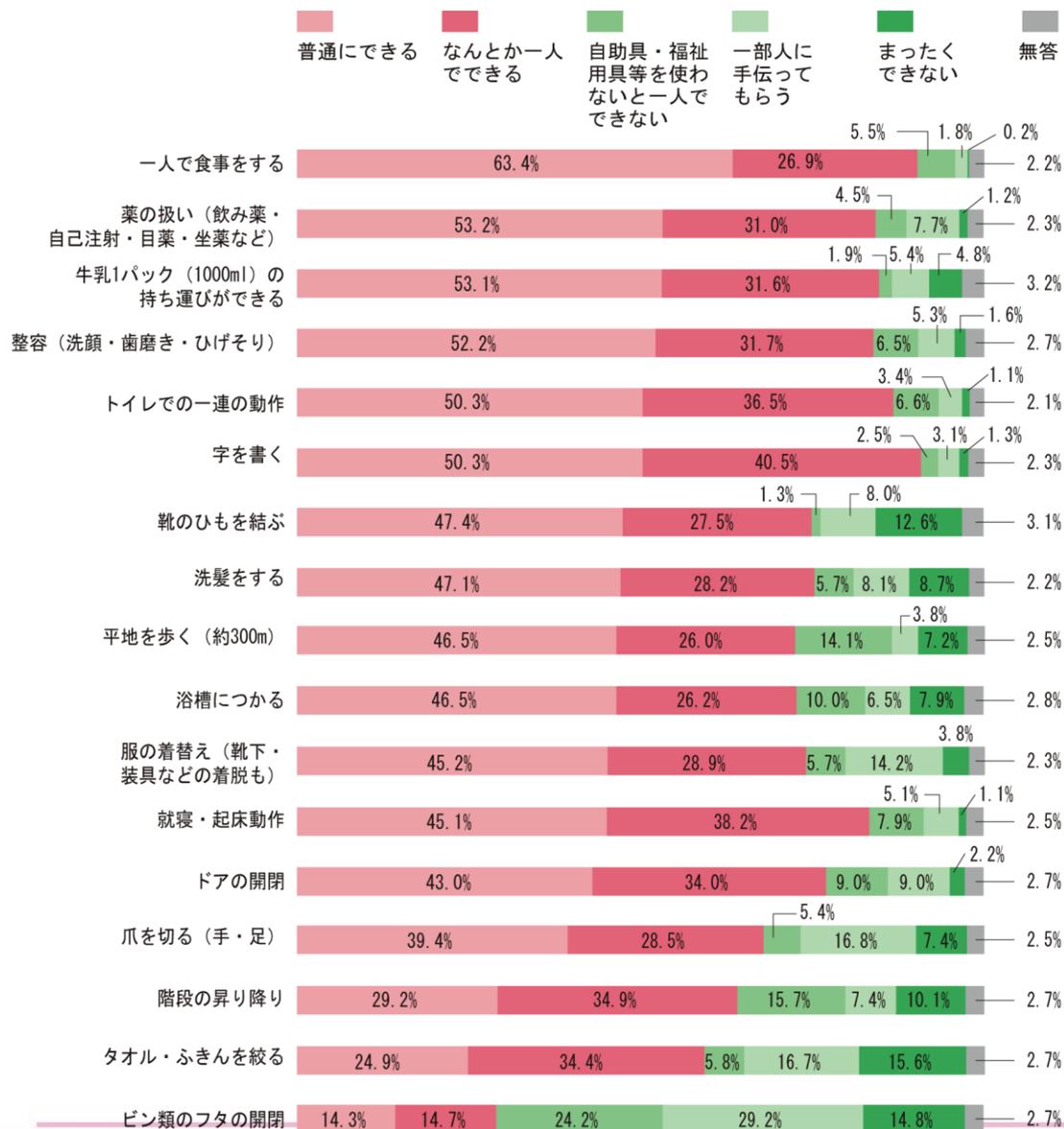
# 1年前と比較した現在の症状



# 身体障害者手帳（以下身障手帳）



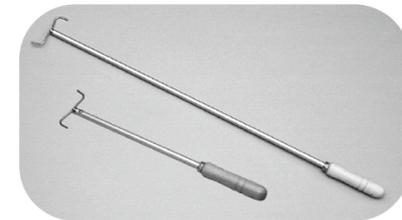
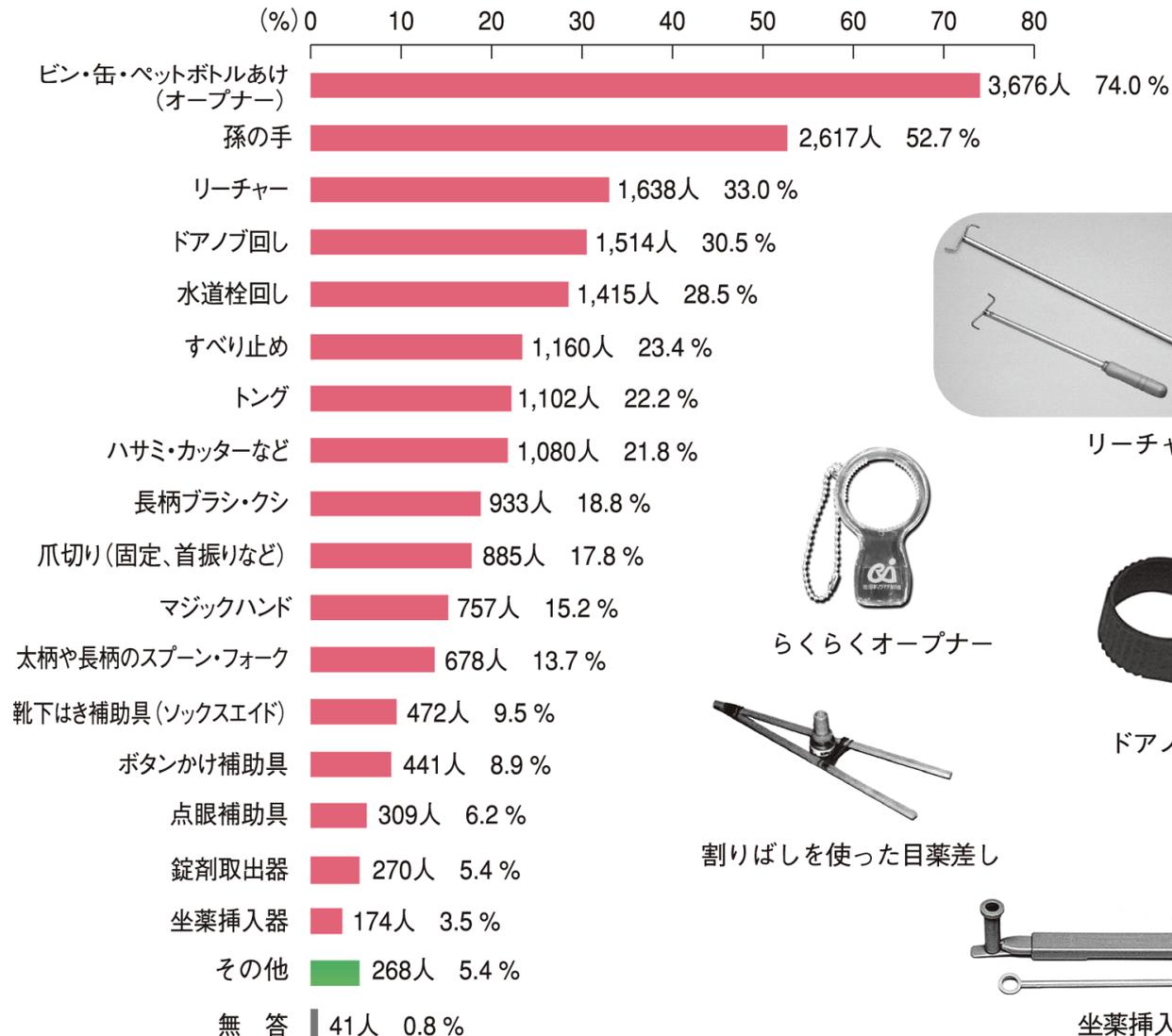
# ADL - 日常生活動作



# 自助具の使用



# 使っている自助具



リーチャー



らくらくオープナー



ドアノブ回し

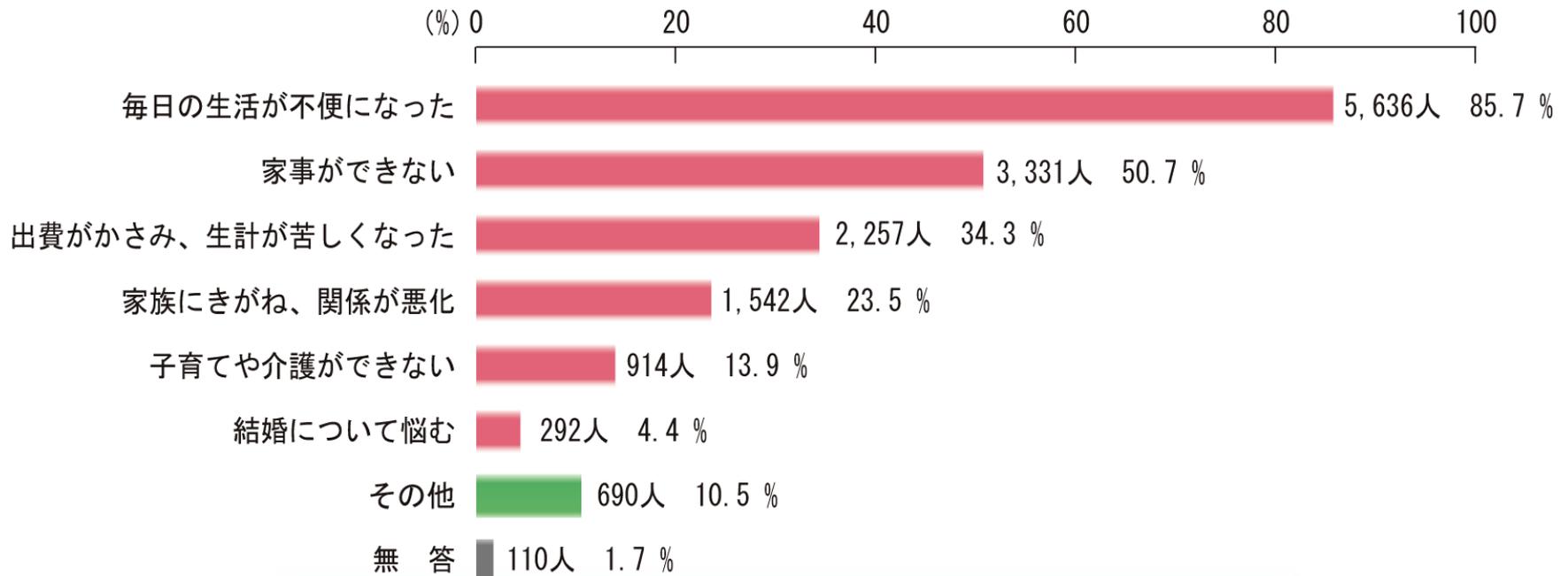
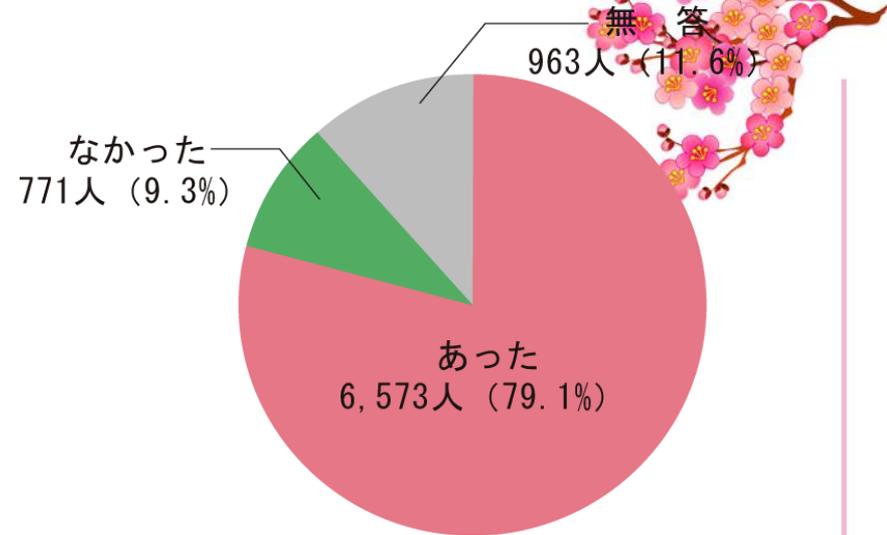


割りばしを使った目薬差し

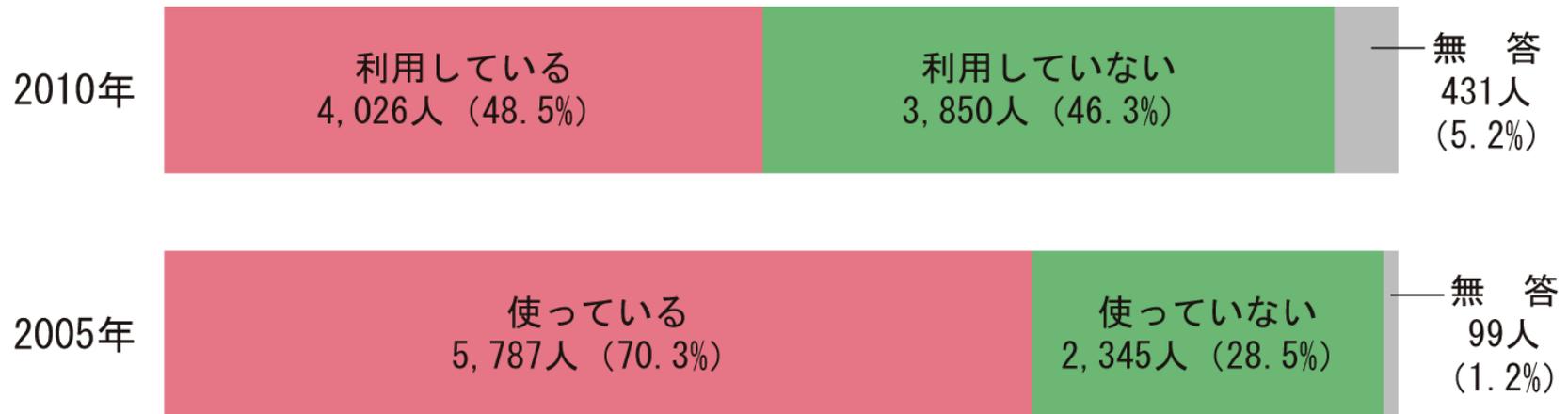


坐薬挿入器

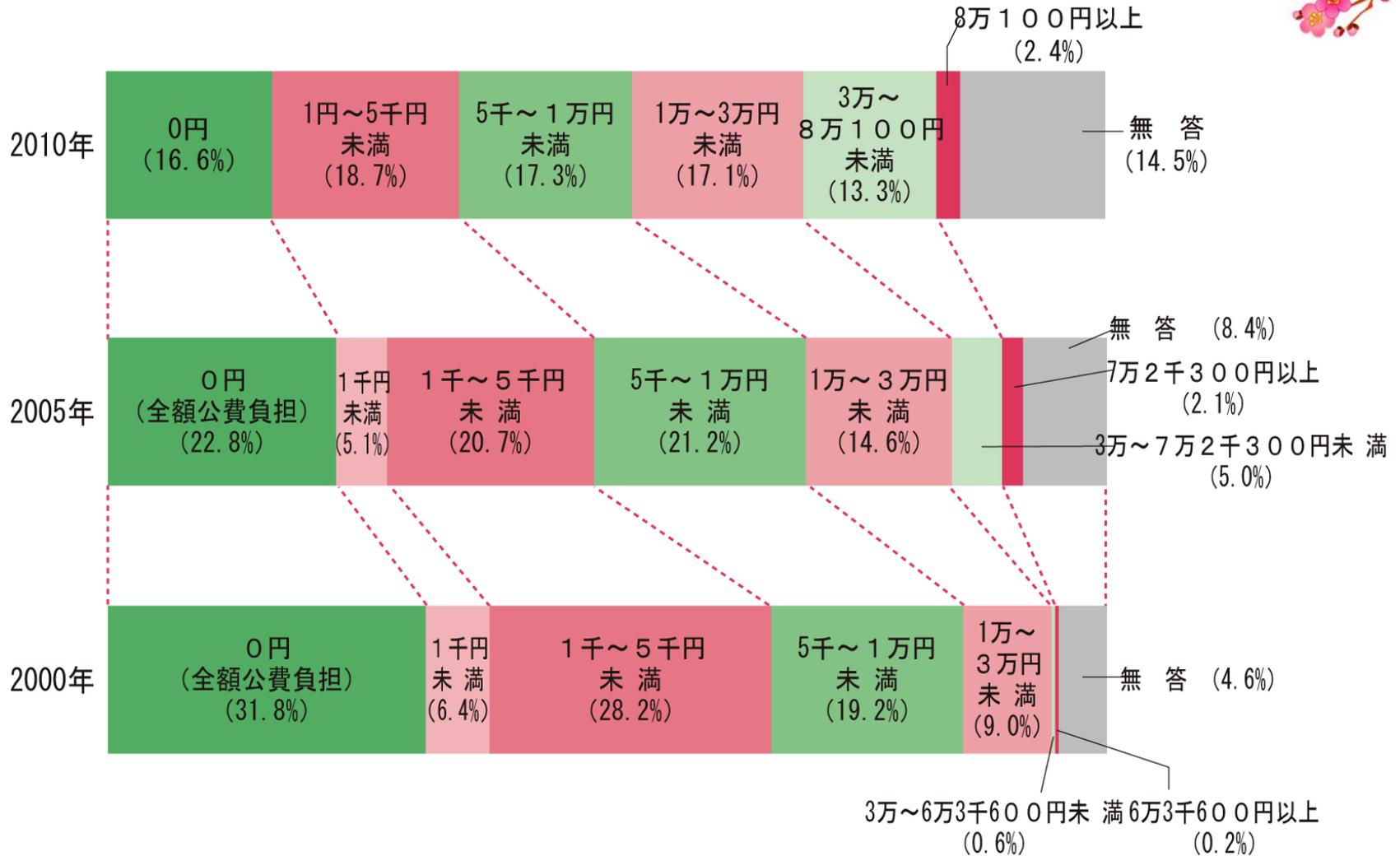
# 日常生活への影響



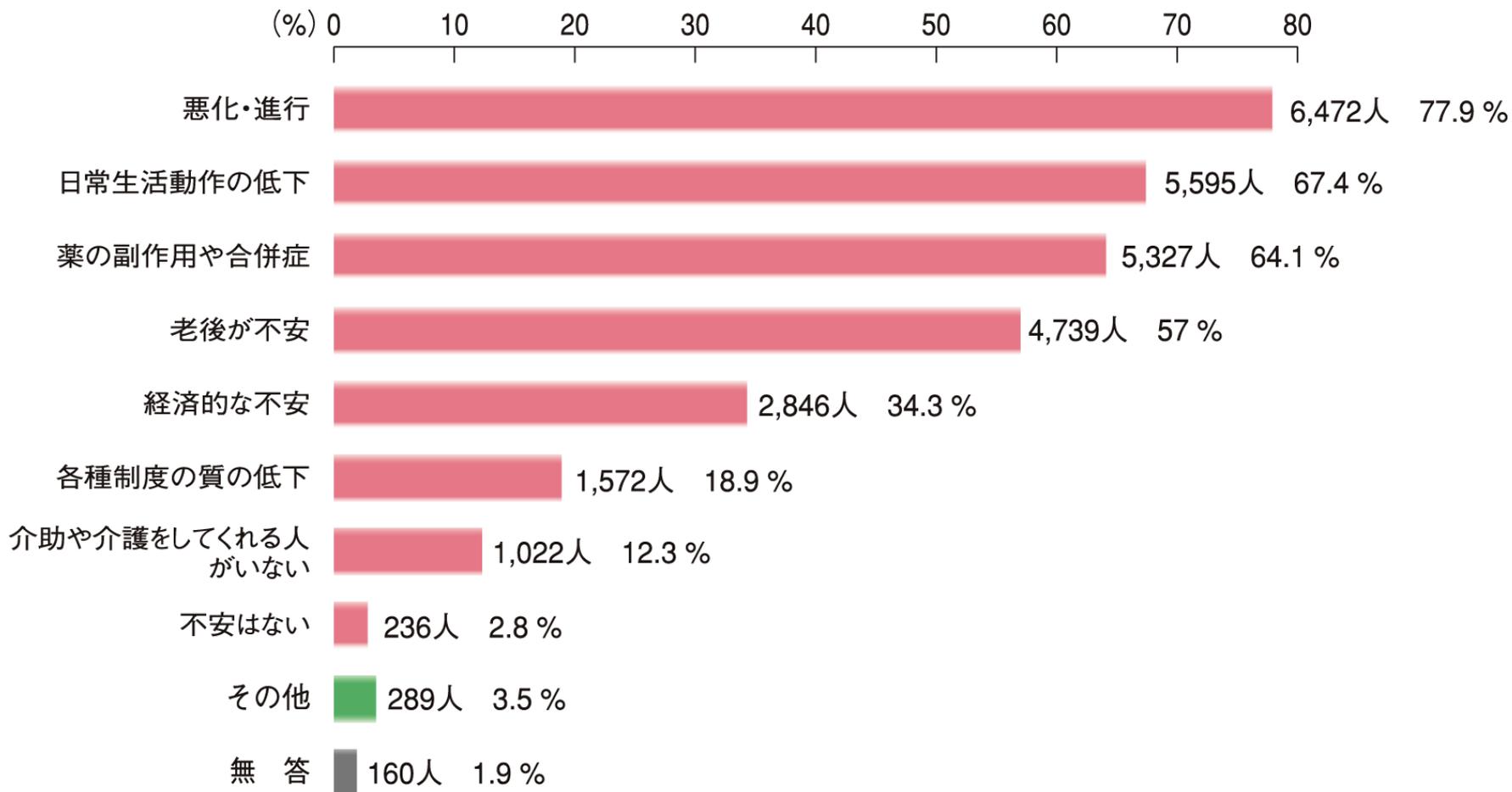
# リウマチ治療での 医療費助成制度の利用



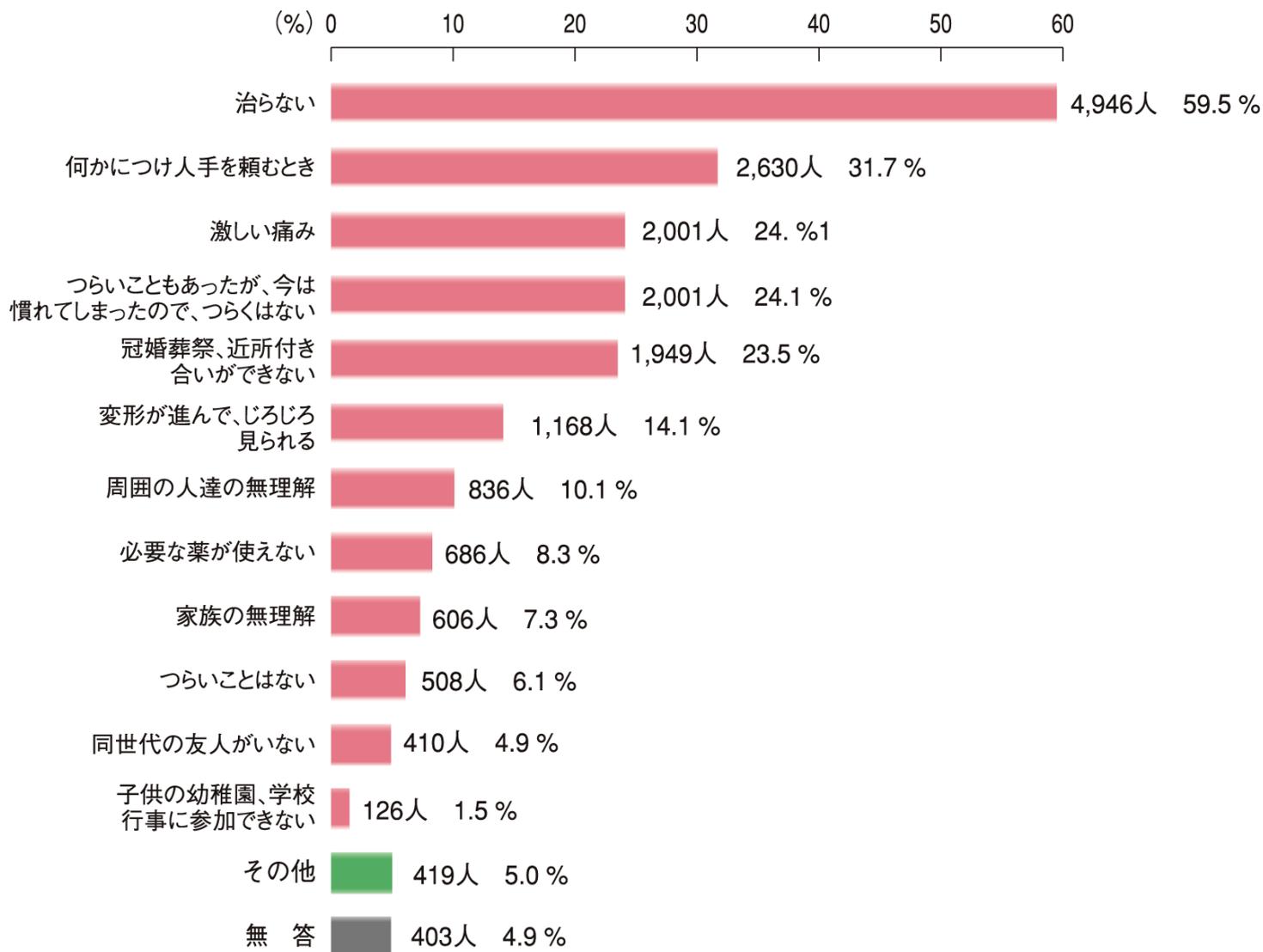
# 医療費の自己負担（1か月平均）



# 不安に思うこと

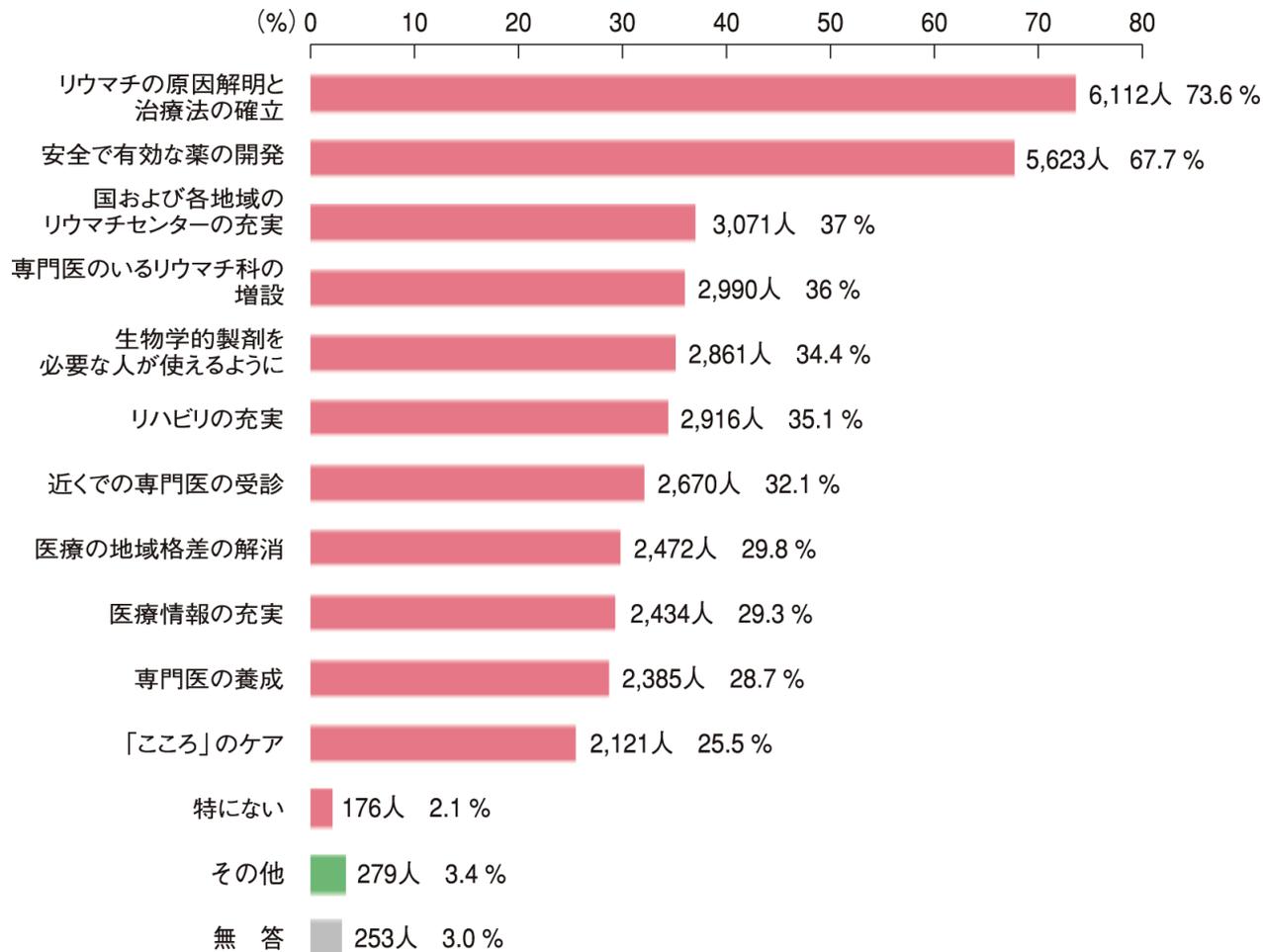


# つらいこと

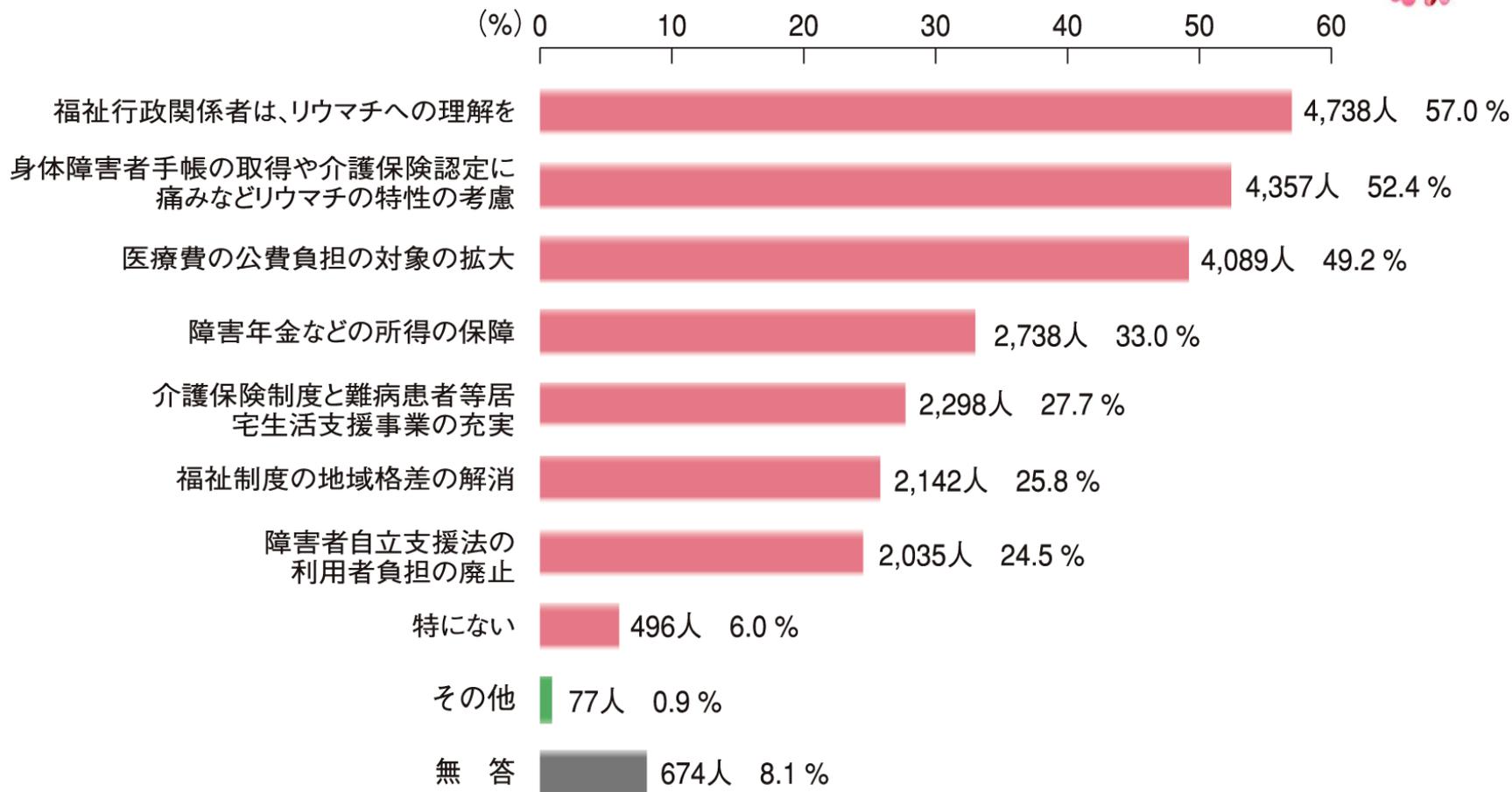


# 医療への要望

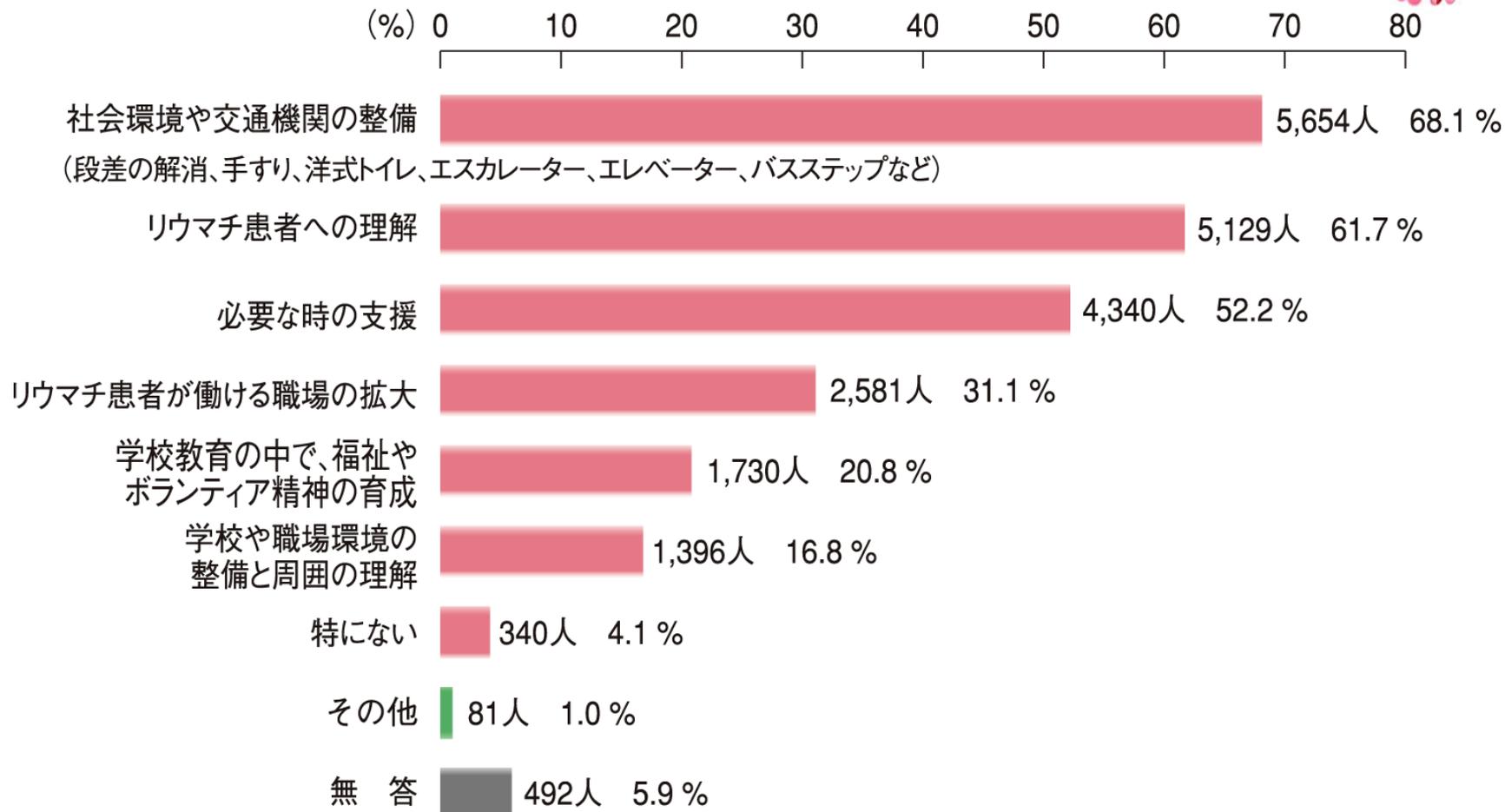
## 原因説明と治療法の確立を



# 福祉への要望



# 社会への要望



# 大会決議実現に向けて 要望書提出



**「生物学的製剤を使用している  
リウマチ患者を長期高額疾病患者と認定し、  
高額医療費助成の対象としてください」**



# 医療に対する患者の期待



治らない病気



寛 解



治 癒

『2010年リウマチ白書』  
リウマチ患者像

